

北陸地方の森林流域における大気由来窒素の流入 Atmospheric nitrogen deposition on a forest watershed in the Hokuriku district

伊藤 優子^{1*}; 小倉 晃²; 高瀬 恵次³
ITO, Yuko^{1*}; OGURA, Akira²; TAKASE, Keiji³

¹ 森林総合研究所, ² 石川県農林総合研究センター林業試験場, ³ 石川県立大学
¹FFPRI, ²Research Center for Agricultural and Forestry, Ishikawa Prefecture, ³Ishikawa Prefecture University

近年の急激な経済発展に伴いアジア大陸からの大気汚染物質流入量の増加が懸念されている。今後、日本海側の森林域においても大都市圏周辺の森林と同様に窒素飽和等の物質循環の攪乱が発現する可能性がある。そのため、これらの地域の森林流域における物質循環への影響を解明する必要がある。しかしながら、これらの地域は降雪量が多いため年間を通じた森林における物質動態観測が困難であった。本研究では石川県白山市の森林小流域において、年間を通じた降水・降雪に伴う大気から森林への窒素流入実態の解明を行った。

キーワード: 多雪地域, 森林生態系, 物質循環